



『 ステンレス鋼 大いなる誤解 』

『ステンレス鋼のチェーンがさびた！材質が悪い！！』、こんな苦情があります。『どこでお使いになりましたか？どれくらいの期間お使いになっていましたか？』などなど、ご使用の状況を詳しくお聞きするようにし、出来れば写真をお送りいただくようお願いいたします。最近では工具商のカタログにもこんなことが書いてあるのを見うけます。『ステンレス製品は錆びにくいもので絶対に錆びないものではありません』

一般的に使われているステンレス鋼の製品はSUS 304で作られています。台所の流し台、調理台、浴槽などです。屋外で使われる手すりなどのチェーンも同材で、こまめに拭いてやるとほとんどさびが出ません。

(『夢通信』2003年7・9月号参照)

しかし、海岸付近や波のかかる場所では屋内や通常の大気中と条件が全く異なります。ステンレス鋼(SUS 304)は海水や塩素には非常に弱く、すぐサビが発生する場合があります。弊社製品、ステンレス鋼の係船環は漁船の利用する岸壁に多く使われていますが、鋼製のワイヤーロープに接する部分では必ず赤錆(鉄からのもらいサビ)が発生しています。又、岸壁上のゴミが集まっているところでもサビが発生しやすいのです。(生物の影響と海水の湿気によるものと考えられます。)

最悪の使用環境の一つは海水中です。ステンレス鋼は鉄鋼の全面腐食と異なり、一部分に孔があき、そこがどんどん成長する部分腐食(孔食)が起こります。右の写真は3ヶ月間、定置網で使われたシャックルです。何ともひどい状態になっています。ステンレス鋼は錆びない鋼ではなく錆びにくい鋼です。しかし、使用環境を間違えると鉄や鋼よりも短期間に錆びて使えなくなりますので、**ご注意！ご注意！**

『こんなところで使いたいのだが。』と事前にお知らせ頂くことで、適切な材質を選び最適な処理により多くの状況に対応できます。お気軽にご相談ください。



北海道斜里町ウトロの岸壁で働く弊社の係船環8年目



孔食の激しいシャックル
使用期間3ヶ月

ホームページと電子メールをご利用ください。

URL <http://www2.memenet.or.jp/kinugawa/>
<http://www.kanamonoya.co.jp/ryou@memenet.or.jp>

むらの鍛冶屋®



何でもお気軽にお尋ねください！！